

副港地区について



①面積

約15,000㎡

②現在の管理状況

港湾用地：港湾計画（H8.3策定）

にて親水緑地として計画、整備年次は未定

③施設整備するためには

- ・港湾計画を変更し、港湾用地から用途変更する必要がある。
- ・旧工場の基礎の撤去や大規模な基礎工事が必要となる。
- ・副港の護岸整備や埋め立て等の検討が必要となる。

③メリット

- ・バス停からの距離が近い
- ・にぎわい復活ゾーン（都市マス）に位置している

④デメリット

- ・地盤が弱い
- ・高低差があり、幹線道路からのアクセスが悪い
- ・津波想定区域内にある
- ・洪水想定区域内にある